

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに令和五年の新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年コロナ禍の中、二月二十四日のロシアによるウクライナ侵攻と、それに派生するエネルギー危機、そしてアメリカの利上げによる急速な円安の侵攻、世界を一変する状況の中、皆様に支えていただき会議所運営を継続できましたこと、心より御礼申し上げます。二〇二二年十一月一日の臨時議員総会におきまして、新役員体制が承認されました。会頭職の二期目を務めさせていただきますので尚一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年はコロナ後を見すえ、新たなる出発となりました。世界は試練の先を見据え、エネルギーの安定供給と脱炭素の両輪を加速させています。サステナビリティ経営の未来を考え、企業価値創造と人的資本経営を進めていかなくはなりません。

日本商工会議所は十一月十七日臨時総会を開催し、小林健東京商工会議所会頭（三菱商事相談役）を第二代会頭に選出し、「日本再生、変革に挑む」志を高く、新しい時代を切り抜く」と題した所信を表明。「変革の連鎖」によって、日本再生を成し遂げると決意されました。

わが国の二十年にわたる経済低迷を考え、私共中小企業が成長の原動力となるという当事者意識を持ち、持続的に賃上げできる環境整備が必要であると思えます。会頭諮問機関として設立した二つの委員会は一期目を終了。今年度より、多くの講演者からの知識を基に二期目に入り、具体的な成果をあげて参る所存でございます。

新様式の中、流山商工会議所の強化と発達に尽力して参ります。本年度が新たになる年となりますことを祈念致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。